

- ・進行 福島県立勿来高校定時制主事 石川 亨
- ・記録 福島県立勿来高校教諭 杉本 正裕
- ・協議題 。大会運営について 。次期開催地について

⑥ 全体会、開会式

- ・議長 福島県高校定通教育振興会長 佐藤 実
山形県立酒田工業高校長 笠原 二郎
岩手県立花巻南高等学校長 片岡 佐蔵
- ・進行 福島県立平第二高等学校長 山崎 千秋
福島県立平工業高等学校長 菊地 巖
- ・記録 福島県立勿来高校教諭 斎藤 昭寿
丹野 博夫

- ・次第 1. 開会のことば
福島県高校定通教育振興会副会長 志賀季三郎
- 2. 主催者挨拶
- 3. 祝 辞
福島県知事 木村 守江
福島県議会議長 鈴木 省吾
福島県教育委員会教育委員長 佐藤 正人
福島県いわき市長 大和田弥一
いわき市教育委員会教育委員長 田子 辰雄
全国高校定通教育振興会長 稲葉 修
全国定通高校長会理事長 石章 二郎
福島県高校長協議会長 三本杉国雄

・来賓紹介・閉会・日程説明

⑦ 全体会議

ア. 議長選出

イ. 各県定通教育現況説明、各県教委担当者

⑧ 講演 後期中等教育の諸問題について

文部省初等中等学校教育課長補佐

鈴木 英市

⑨ 振興会総会

- ・振興会総会 座長 福島県高校定通教育振興会会長 佐藤 実
同、副会長 志賀季三郎
福島県高校定通教育振興会いわき支部長 須田 一男
- 進行 福島県立小名浜高校定時制主事 富田 貞雄
- 記録 福島県立勿来高校教諭 伊東 佳孝

・協議題

- ・昭和42年度会計報告、決算承認について
- ・昭和43年度予算について
- ・定通教育センタースクールの設置促進について
- ・夜間生徒の学習時間確保のための法的措置について
- ・定通課程に勤務する事務職員の定通手当の支給について
- ・分校主任の管理職実現の促進法について
- ・夜間課程給食施設（含食堂）設備の整備実現法について
- ・夜間課程運動場照明施設・整備費の補助金2増額に

ついて

- ・独立校舎、専任校長の実現法について
- ・給食補食費の増額について
- ・完全給食の実現について

以上のなかで、全国大会提出議題としては、センタースクールの実現と、運動場の照明、整備費の増額、給食費の増額を決め、他は要望事項として提出することとなった。

なお、青森県大地震に伴う教育施設の復興を図るため、激震災害として激震法の適用が実現されるよう青森県の緊急動議を採択、本大会の名をもって、国の関係機関に陳情することになった。

⑩ 研究協議

第一部会 理科学習における効果的な学習指導法について

- ・座長 仙台市立女子高校教頭 中条 幸
- ・進行 福島県立平第二高校教諭 近江 広志
- ・助言者 青森県藤崎農芸高校長 小島 重蔵
岩手県教委指導主事 堀川 英俊
- ・発表者 青森県津軽高校教諭 橋本 啓
仙台市立女子高校教諭 佐々木 隆
同 上 門馬 利彰
福島県立第二高校教諭 稲垣 昭三
- ・記 録 福島県立平工業高校教諭 斎藤 進
〃 勿来高校講師 杉本 正裕

第一部会 学習効果を高めるための視聴覚教育をどのように取り入れたらよいか。

- ・座 長 福島県立富岡高等学校長 渡辺 良雄
- ・進 行 福島県立小名浜高校教諭 佐々木利治
- ・助言者 山形県立荒砥高等学校長 後藤 健一
宮城県立第二工業高校長 片平 正人
- ・発表者 山形県立米沢工業高校定時制主事及び教諭 高橋 祝
加藤 薫

第二部会 生徒指導において望ましい人間関係の育成を図るにはどうすればよいか。

- ・座 長 福島県立須賀川第二高校教諭 横田 敬幸
〃 平工業高校教諭 坂本 繁
- ・記録者 福島県立勿来高校教諭 鈴木 康友
〃 平工業高校教諭 明石 雄一

第二部会 生徒指導において望ましい人間関係の育成を図るにはどうすればよいか。

- ・座 長 福島県立平工業高等学校長 菊地 巖
- ・進 行 〃 内郷高校教諭 三部 一
- ・助言者 山形県立上山農業高校定時制主事 渡辺 新三
秋田県立湯沢高校定時制主事 土崎 十一
- ・発表者 秋田県立本荘高校下郷分校主任 小松順之助
福島県立安積第二高校教諭 吉田 弘
- ・記 録 〃 勿来高校教諭 丹野 博夫
福島県立平工業高校教諭 酒井 功

第二部会 効果的な教育相談を行なうにはどうすればよいか。

- ・座 長 山形県教育庁指導主事 金子喜一郎